

医療のひっ迫を防ぐために

市民の皆様におかれましては、日頃から新型コロナウイルス感染拡大防止対策に取り組んでいただいておりますことに感謝を申し上げます。

さて、感染者の増加が全国的にみられ、本県におきましても、増減はありますものの、高い水準で推移しております。

今後、インフルエンザとの同時流行による医療のひっ迫も懸念されており、重症化リスクの高い高齢者を守り、医療への負荷をできるだけ軽減することが重要であります。

そこで、私から市民の皆様には3つのお願いをいたします。

1 つ目は、新型コロナワクチンの接種とともに、インフルエンザワクチンの接種につきましても積極的な検討をお願いします。

2 つ目は、引き続き手洗い・うがい・マスクの着用や換気など、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

3 つ目は、医療機関でのルールを守っていただき、できる限り平日の診療時間内に受診するようお願いいたします。

医療のひっ迫は、日常診療や救急対応への影響につながり、安全な生活が脅かされることとなります。

私としましては、市民の皆様の命を第一に考え、少しでも安心して生活できますよう、コロナ対策に取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましても、お互いを思いやる気持ちをもって、行動してくださるようお願い申し上げます。

令和4年12月1日

丸亀市長 松永 恭二